

# ★青空と紅葉と富士・・・・・・・・

日 時:2019年12月8日(日) 天候:晴れ 15000歩 約11km

集 合:JR鎌倉駅東口 10時

コース:鎌倉駅→報国寺→華頂の宮→こども自然ふれあいの森→法性寺→岩殿寺→JR逗子駅

参加者:平嶋(L) 佐藤よ 神谷 平石 仲 大平 奴田 高橋文 小野里 青松 小林 河野 伊藤美 小島 栗田 高橋紀  
平林勝 高山 滝川 赤須 畠 吉岡 内海 吉田正 上田 計25名

「帝国陸海軍は本8日未明、西太平洋においてアメリカ・イギリス軍と戦闘状態に入れり」。78年前のこの日、太平洋戦争が始まったことを国民はラジオで知った。そこから降伏文書調印までの3年9カ月にわたる戦争で、300万人以上の犠牲者を生むことになったわけですが、世が世であれば、こうしてのんびりとウォーキングなどしているどころではなかった……

雨予報の為に一日延ばし正解でした。前日とは打って変わり青空で、気温も平年並みとなり皆さん笑顔に。冬場のウォークは風と寒さとの戦いですが、昼頃には上着を一枚脱ぐ人もいて、穏やかな日和に恵まれました。ただコースの所々には台風19号の爪痕が残っており、未だに通行止めの箇所もあった。前日の雨のせいかな富士はやや霞み気味も、タイトル通り文句なしの青空と名残の紅葉も見られ、初冬の鎌倉を楽しむことができた良いコースでした。

心の中で戦時中の人々の苦勞を思い、平和日本を噛みしめながらゆったりと歩ける幸せに感謝！そんな一日だった。

<フォトレポート 小島>



★旧華頂宮邸のテラスにお出ましの「平嶋の宮」「仲の宮」をはじめ“宮様”方が勢揃いの図？(幻想だった！)



朝の鎌倉駅東口前。多くのグループが集まっている。



我々はいつもの“定位置”で参加者を待つことに。



駅を出て路地裏にある宇都宮稲荷に。



この狛犬は巻物をくわえていた。



こちらの犬は毬?... (不明)



路地を歩きお馴染みの妙隆寺門前に集合。



ここで平嶋LからSL&班長の紹介と本日のコース説明。



鎌倉は私有地の様な細い小道が多い。



旧大佛次郎邸。こかも定番ポイントです。



小さな神社にある大木の下で・・・



佐藤伊さんのストレッチ。



ここは調べても名無しの場所だった。



日差しもやや暖かくなってきた。



田楽辻子みち。(田楽は売ってない！)



古い碑文を読み解く志村さん！👇



報国寺に到着。ここで暫しトイレ休憩とすることに。



境内の紅葉もすでに落葉の時期を迎えたようです。



庭には京の苔寺を思わせる“ミニ石庭”が陽に映える。



上を見上げると桜も。はてこの桜、寒桜なのか？



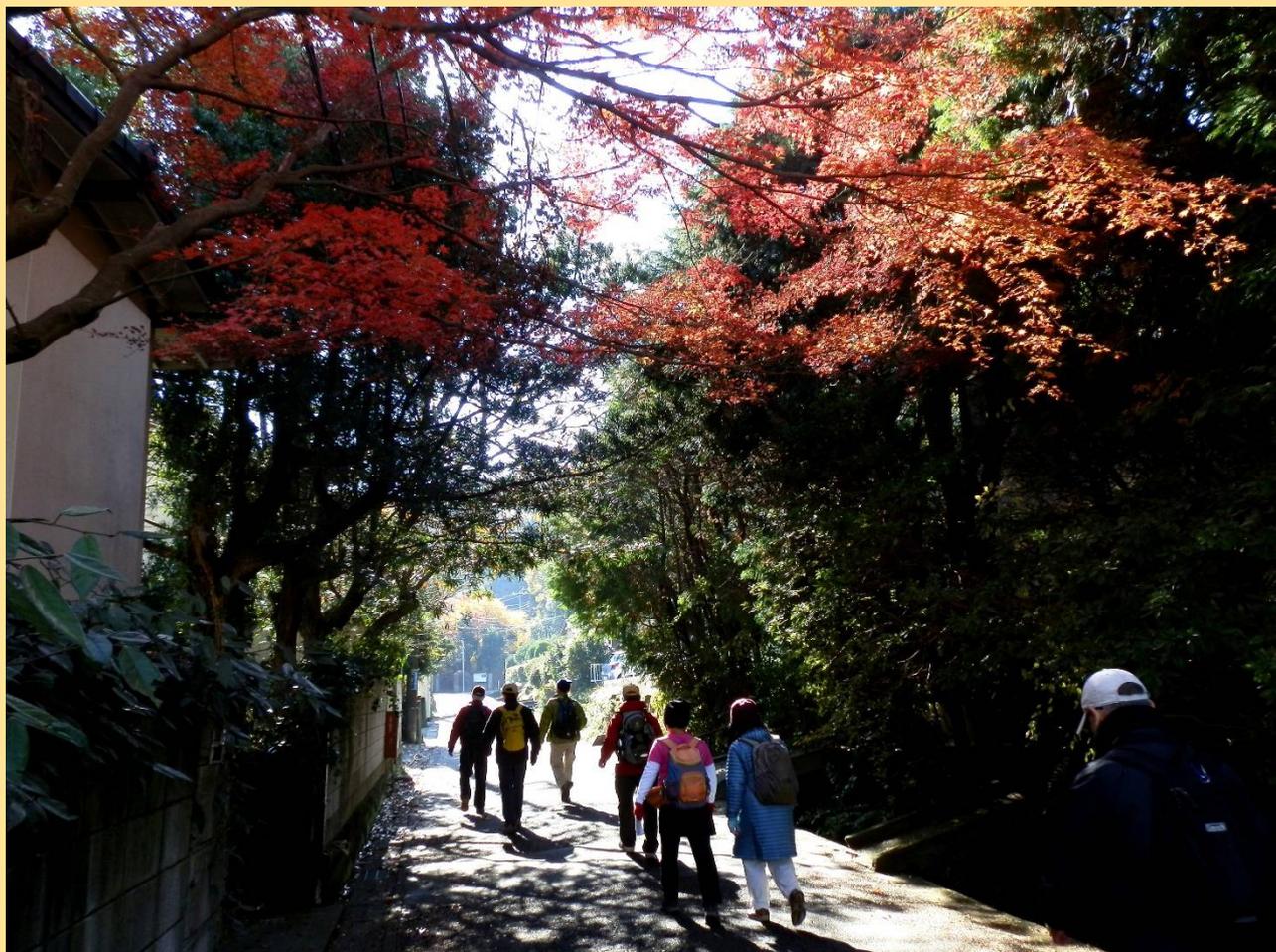
質素ながら趣のある本堂です。



代表してお参りするの誰？



休憩を終えSLを先頭に出発。



青空は広がっているし、残るは富士山だけ。紅葉の下、ランチ場所に向かって長い影がついてくる・・・



旧華頂宮邸に入ります。ここも以前来たことがあった。



邸内の洒落たエリア。ここでワインでも飲めれば・・・



やはり日陰に入ると肌寒さを感じます。



上りが始まった。足元がぬかるんで滑りやすい。



日の当たる箇所は歩きやすいが安心はできない。



滑った仲間を支える感動の場面！・・・(危なかった)



難所を何とか抜けて丘に着いた。



日差しが一杯に降り注ぐ芝生の上は暖かい。



ランチ場所かと思ったらここじゃなかった！



尾根沿いの眺望の良い場所に出た。



★青空と紅葉と・・・に続き富士の姿が目の前に！ 霞み気味でコンデジではこれが精一杯だった。



子ども自然ふれあいの森でランチタイム。



女性陣は冬でも食欲旺盛のようで(太る～～?)



展望台の日当たりの良い場所で・・・



女性陣に紛れ込んだ♂が一人いた！



何となく“牢名主”のように見えるリーダー！



すでにランチを終えて午後の部出発準備中。



冬の陽は傾くのが早い。影もだいぶ長くなってきた。



ここからは下りの難所が待っていました。(今日はやや健?)



湿った石と枯葉で足元が滑りそう。



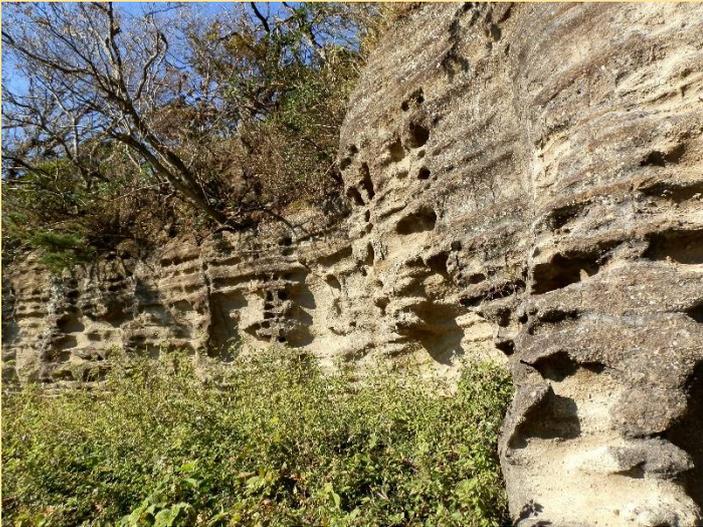
下り坂はお喋り禁止！ 慎重に...



SL用意のロープを伝って降りる。



ベテランも頼りの命綱。(若い頃なら...)



お猿島の大切岸。調査の結果ここは石切り場の跡だった。



ここにも台風の爪痕が残っている。(崖から崩れ落ちた大木)



また上り坂。今日はアップダウンが多い。



名越の切通に行く。風も殆どなくなった。



最後の急坂。お疲れ様でした。



法性寺(ほっしょうじ)に到着。



山頂の山王権現祠横には五重塔。



但し、山頂までは急階段を上ることに。



下りも一苦勞。下では待機組が見上げている。

※法性寺：日蓮が白猿に導かれて難を逃れた巖窟の地に建立されたと伝えられる。南北朝期には京都に移転、その後再興された。



路傍には白猿が鎮座していた。



こちらが法性寺の正面にあたる。



午後の日差しを受け参道を下る。



山門には扁額(寺額)を支える白猿が二匹。



ここは正式には猿畠山法性寺という日蓮宗の寺。



庚申塔群。この辺りには旧浦賀道が通っていた。



最後のポイント、逗子の岩殿寺に到着です。



山門を潜ると長い上り階段が待っていました！



上り切った本堂の前で息を整え暫し休憩。



逗子駅近くには場所がなく各自でフリーストレッチ。



早めに着いた逗子駅前。皆さんお疲れ様でした！

### <今日の一言>

久々に初冬の鎌倉を満喫できました。前日が冷たい雨模様だったこともあり、朝の駅前は同じようなグループの待ち合わせで溢れ、危うくKWCを見失うところでした！ 鎌倉は海に近く山に囲まれた地形のためか、都会に比べ朝夕の寒暖の差が大きく、紅葉の色付きにも影響しているように感じられた。この日は一般コースということでしたが、結構アップダウンがあって足元が滑りやすく、ロープの出番もあったものの全員無事に完歩することができました。

END